

『明海日本語 7』 修正

朱京偉「中国における日本製植物学用語の受容— 20 世紀初期の中国資料を中心に —」

84 ページ・表 5

表5 抽出語の異なり語数と文献別初出語

文献別・刊行順	日本製用語数	非日本製用語数	文献別初出語数
① 1903 樊炳清	175 (80.3%)	43 (19.7%)	218
② 1903 新爾雅	59 (55.1%)	48 (44.9%)	107
③ 1905 湖北生	123 (63.4%)	71 (36.6%)	194
④ 1905 山西大	77 (73.3%)	28 (26.7%)	105
⑤ 1905 黄明藻	40 (54.8%)	33 (45.2%)	73
⑥ 1907 葉基楨	38 (76.0%)	12 (24.0%)	50
⑦ 1907 杜亜泉	10 (66.7%)	5 (33.3%)	15
⑧ 1911 蔣維喬	24 (28.2%)	61 (71.8%)	85
⑨ 1913 杜亜泉	60 (56.6%)	46 (43.4%)	106
⑩ 1913 王兼善	23 (17.0%)	112 (83.0%)	135
⑪ 1918 植物大	210 (36.1%)	372 (63.9%)	582
異なり語数合計	840 (50.3%)	830 (49.7%)	1670

85 ページ・表 6

表6 収録文献数から見た抽出語の分布

収録文献数	日本製用語数	非日本製用語数	語数合計
11 種	6	0	6
10 種	17	0	17
9 種	10	0	10
8 種	24	0	24
7 種	33	0	33
6 種	43	0	43
5 種	33 (91.7%)	3 (8.3%)	36
4 種	59 (86.3%)	9 (13.7%)	68
3 種	107 (86.3%)	17 (13.7%)	124
2 種	145 (75.5%)	47 (24.4%)	192
1 種	363 (32.5%)	754 (67.5%)	1117
語数合計	840 (50.3%)	830 (49.7%)	1670